

応募総数5,088作品
「第24回電撃小説大賞」
《選考委員奨励賞》受賞作
『噺家ものがたり ～浅草は今日もにぎやかです～』
メディアワークス文庫より 3月23日発売

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、以下KADOKAWA)アスキー・メディアワークスでは、2017年10月に受賞作品を発表した小説公募新人賞「第24回電撃小説大賞」の《選考委員奨励賞》受賞作『噺家ものがたり ～浅草は今日もにぎやかです～』(著者/村瀬 健(むらせ・たけし) イラスト/pon-marsh)を、3月23日(金)、メディアワークス文庫より発売いたしました。

「電撃小説大賞」は、KADOKAWA アスキー・メディアワークスが次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催する「電撃大賞」の小説部門賞で、第24回では5,088作品の応募が寄せられました。今回メディアワークス文庫より発売となる『噺家ものがたり ～浅草は今日もにぎやかです～』は、選考委員から高い評価を受けた作品です。メディアワークス文庫よりデビューする、村瀬 健氏の作品にご注目ください。

このほかの「第24回電撃小説大賞」受賞作は、電撃文庫とメディアワークス文庫より好評発売中です。

■メディアワークス文庫より発売の「第24回電撃小説大賞」受賞作品概要



『噺家ものがたり ～浅草は今日もにぎやかです～』
 カバー
 ©TAKESHI MURASE 2018

第24回電撃小説大賞《選考委員奨励賞》受賞作

はなしが
噺家ものがたり
～浅草は今日もにぎやかです～

著/村瀬 健 イラスト/pon-marsh

定価: 本体630円+税 発売日: 2018年3月23日

ページ数: 338ページ ISBN: 978-4-04-893621-7

人生は落語のごとし。笑いあり涙ありの一席へようこそ。

大学生の千野願は、寝過ごしてしまった就職の最終面接へ向かうタクシーの中で、カーラジオから流れてきた一本の落語に心を打たれる。その感動から就職はもちろん、大学も辞め、希代の天才落語家・創風亭破楽への弟子入りを決意。

何度断られても粘りを見せ、前座見習いとなるも、自らの才能のなさに落ち込む千野願だったが、ある日、初めて人を笑わせる快感を感じる。道が開けたように思えたそのとき、入門前から何くれとなく世話を焼いてくれた兄弟子・猫太郎が突然――。

※応募時タイトル『二代目 創風亭破楽語り』より改題

※応募時の「バスコ」より改名

■「第24回電撃小説大賞」受賞作 好評発売中

◆電撃文庫より好評発売中

《大賞》『タタの魔法使い』 著／うーぱー イラスト／佐藤ショウジ
定価：本体610円＋税 ページ数：296ページ ISBN：978-4-04-893611-8

《金賞》『Hello,Hello and Hello』 著／葉月^{はづき}文^{あや} イラスト／ぶーた
定価：本体610円＋税 ページ数：312ページ ISBN：978-4-04-893612-5

《金賞》『世界の果てのランダム・ウォーカー』 著／西^{にし}条^{じょう}陽 イラスト／細居美恵子
定価：本体630円＋税 ページ数：328ページ ISBN：978-4-04-893614-9

《銀賞》『錆喰いビスコ』 著／瘤久保慎司^{さびく} イラスト／赤岸K^{こぶくほしんじ} 世界観イラスト／mocha
定価：本体650円＋税 ページ数：376ページ ISBN：978-4-04-893616-3

◆メディアワークス文庫より好評発売中

《大賞》『この空の上で、いつまでも君を待っている』

著／こがらし^{わおん}輪音 イラスト／ナナカワ
定価：本体610円＋税 ページ数：258ページ ISBN：978-4-04-893625-5
※応募時タイトル『ガラクタの王』より改題 ※応募時の「凧 輪音」より改名。

《メディアワークス文庫賞》『吉原百菓ひとくちの夢』

著／江中^{えなか}みのり イラスト／殿ヶ谷美由記
定価：本体610円＋税 ページ数：276ページ ISBN：978-4-04-893624-8
※応募時タイトル『吉原百菓一口夢』より改題 ※応募時の「江中 農」より改名

■「第24回電撃小説大賞」特集サイトを公開中

「第24回電撃小説大賞」受賞作の魅力をお伝えするための特集サイトでは、各作品のストーリーや登場人物紹介、試し読み、推薦コメント掲載のほか、プレゼントがもらえるTwitterスペシャル企画などを行っています。さらに、期間限定でTwitter感想文募集も実施。サイト内で随時ご紹介する予定です。

●「第24回電撃小説大賞」特集サイトURL：<http://dengekitaisho.jp/special/>

●「電撃大賞」公式Twitter：https://twitter.com/dengeki_taisho/

↑「第24回電撃小説大賞」特集サイトトップページ

<ご参考>

■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。

小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川 浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著／川上 稔・第3回金賞)、『狼と香辛料』(著／支倉凍砂・第12回銀賞)、『神様のメモ帳』(著／杉井 光・第12回銀賞)、『アクセル・ワールド』(著／川原 礫・第15回大賞)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著／山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)、『神様の御用人』(著／浅葉なつ・第17回メディアワークス文庫賞)、『はたらく魔王さま!』(著／和ヶ原聡司・第17回銀賞)、『ネトゲの嫁は女の子じゃないと思った?』(著／聴猫芝居・第18回金賞)などの人気作品が生まれてきました。前回の受賞作『86—エイティシックス—』(著／安里アサト・第23回大賞)、『君は月夜に光り輝く』(著／佐野徹夜・第23回大賞)なども発売後即重版となり好評を博しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っております。2017年は、『ソードアート・オンライン』(著／川原 礫・第15回大賞)の劇場版アニメが公開されたほか、『ゼロから始まる魔法の書』(著／虎走かける・第20回大賞)のTVアニメ放送、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著／北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)の実写映画公開、『天使の3P! (スリーピース)』(著／蒼山サグ・第15回銀賞)のTVアニメが放送されました。2018年は1月から『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞)のTVアニメが好評放送中のほか、『ブギーポップは笑わない』(著／上遠野浩平・第4回大賞)のアニメ化が決定しています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者は電撃文庫・メディアワークス文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著／有川 浩・第10回大賞、イラスト／徒花スクモ・第10回金賞)、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカンスト剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』(著／鎌池和馬、イラスト／真早・第17回金賞)、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(著／宇野朴人、イラスト／竜徹・第18回金賞、イラスト原案／さんば挿)、『オリンポスの郵便ポスト』(著／藻野多摩夫・第23回選考委員奨励賞、イラスト／いぬまち・第23回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延、イラスト／越島はぐ・第15回銀賞)、『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき・第20回大賞、イラスト／一色 箱・第20回大賞)、『京都骨董ふしぎ夜話』(著／獅子ししゃも、イラスト／岡谷・第21回金賞)、『スイーツ刑事 ウェディングケーキ殺人事件』(著／大平しおり、イラスト／雛川まつり・第22回金賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」受賞者は電撃のコミック各誌で連載デビュー後、活躍をしております。「月刊コミック電撃大王」では『やがて君になる』(仲谷 鳩・第21回金賞)、『魔王のかわいいヤマダはよいこ』(きあま紀一・第21回銀賞)、『籠の少女は恋をする』(川浪いずみ・第22回選考委員奨励賞)が連載中、「電撃マオウ」では『コーヒーカンタータ』(からあげたろう・第22回大賞)、『熱帯魚は雪に焦がれる』(萩莖まこと・第23回金賞)が連載、単行本も好評発売中です。電撃コミック大賞の特設サイトでは、歴代受賞作家の作品を紹介しています。電撃コミック大賞特集サイト: <http://dengekitaisho.jp/special/24/comic/>

第25回電撃大賞は現在作品を募集中で、最終締め切りは2018年4月10日(当日消印有効)です。第25回では新任の選考委員による最終選考のほか、「電撃大賞」が“25回”という節目を迎えることを記念して《読者賞》の実施が決定しております。

- 電撃大賞公式ホームページ: <http://dengekitaisho.jp/>
- 「電撃大賞」公式Twitter: https://twitter.com/dengeki_taisho/

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計640万部を突破し実写とアニメでの映画化が決定した『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延)、『神様の御用人』(著／浅葉なつ、累計発行135万部)、『0能者ミナト』(著／葉山 透、同60万部)、『オーダーは探偵に』シリーズ(著／近江泉美、同45万部)、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』(著／似鳥航一、同37万部)、『絶対城先輩の妖怪学講座』(著／峰守ひろかず、同26.5万部)などのヒット作品が生まれております。実写映像化のほか、アニメ、コミカライズなどさまざまなメディアミックス展開を行っており、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著／山口幸三郎、同

85万部)は連続TVドラマ化、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著／北川恵海、同70万部)は実写映画化されました。2018年1月からは『博多豚骨ラーメンズ』(著／木崎ちあき、同35万部)のTVアニメが好評放送中で、メディアワークス文庫は幅広い層の方々に楽しまれております。現在活躍中の人気作家の多くは、小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。毎月25日発売。

- メディアワークス文庫公式サイト: <http://mwbunko.com/>
- メディアワークス文庫公式Twitter: <https://twitter.com/mwbunko/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

アスキー・メディアワークス事業局 広報

E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp